

時を忘れて眺めているとふっと心が風いできました。自分の悩みなんてちよつと笑えてきた



端から端まで全部海。東京からこんなに近い場所なのに、すごく遠くのリゾートに来たみたいなお別れ世界。もうこの海の景色を眺めているだけで、何もいらぬって思っちゃいます。海と空の大きさに包まれて、ずっとここですごしていたら、毎日の自分の世界がとて狭いものに思えてきました。潮風にあって降り注ぐ海洋性ミネラルは、心を癒し体を緩めてくれます。心のデトックスができる元気な気持ちがいってきますよ。

静岡県・熱海温泉

UMITO VOYAGE ATAMI

海と一緒に時をすごし、湯船につかり、眠りにつく。刻一刻と表情を変えるその姿をずっと眺めることが何よりの癒し

遠くまで行けなくても、こんな近くにこんな景色を眺められる場所がありました。忙しくて、旅に出ることが大事。温泉と海のミネラルで心が軽くなります。

撮影/三谷 浩 取材/文/石井宏子(温泉ビューティ研究家) デザイン/大瀧朋子(豊田セツデザイン事務所)

連載 地湯・地食・地癒 すっぴん力自慢の ナチュ美温泉 39



優しいお湯の感触で海とひとつになれたような気分を体感

【泉質】

温泉は湯河原温泉からタンクローリーで運び、宿のタンクに入れて使っています。泉質は、ナトリウム・カルシウム・塩化物・硫酸塩類で弱アルカリ性。やわらかな肌触りですりとしたお湯。



静岡県熱海市上多賀1027-79 ☎0557-55-7008(10時~18時) 平日1室2名利用の場合1泊2食付きひとりオーシャンビューバス¥27,980~ オーシャンビュー・テラスバス・ラグジュアリー・スイート¥48,390~*12/20までのオープン記念プラン

静岡県・熱海市

JR熱海駅より路線バスな56番線代行に乗り、ハープ&ローズガーデンで下車徒歩1分。タクシーの場合は約15分で約¥1,500。海沿いの道に面したロケーション。

オーシャンビュー・テラスバス・ラグジュアリー・スイートは、ベッドルームが2つに温泉浴槽も2つあります。露天風呂の他にバスルームの内湯があって、こちらのお風呂は部屋の反対側に独立しているため、家族や友達同士で入るなら、別々にひとり占めして入るなんていう贅沢も可能。遠く空を眺めながら海と空の絶景が眺められます。



話すひと 岡田 聖さん
UMITO VOYAGE ATAMI支配人。ゲストが別荘のように滞在を楽しめるよう心を配るコンシルジュ的な存在。

聞くひと 石井宏子さん
温泉ビューティ研究家・旅行作家として年200日ほど日本や世界の温泉を旅して取材撮影し、記事執筆する。

石井「この場所は、前は何か建っていたのですか？こんなに素晴らしいロケーションにホテルを建てられて幸運でしたね」

岡田「はい。みなさんに、この場所にホテルができたんだって驚かれます」

石井「別荘というか、どなたかのゲストハウスのような造りですね。お部屋の広さやキッチン、トイレをしたら素敵だなぁと思いました」

岡田「最初は貸別荘的な施設としてスタートしたんです。キッチンやランドリも完備して、コンドミニアムのように自由に利用していただこうと」

石井「なるほど。だから電子レンジまで作れます。食材は地産の物を使い、料理にはこだわっています。また、季節に合わせた料理を考えているので楽しんでいただけますよ」

石井「無国籍なお料理がリゾート気分をより盛り上げてくれました」



海から昇るご茶光で運氣アップ



夕暮れの屋上テラスで時間を忘れよう

オープンキッチンでの無国籍料理は何かが出るか楽しみ



前菜だけでワイン2杯いけちゃう

できたをすぐにテーブルへ

アミューズブーシュは、白ごまと蜂蜜のムース。豆腐のようなしっとりとした食感のなめらかな味わい。名物の前菜盛り合わせはプレートに5種類も料理がのって、カワランチホみたい。生しらすのタルタル風、平目のカルパッチョ、低温調理地産鶏湯漬けチキン、牛蒡のフリット、メダイの南蛮漬け。これだけで、シャンパン、ワインと2杯いけちゃいます。新鮮伊豆野菜サラダは4種のグリーン野菜。甘酸っぱい柑橘のドレッシングが絶品。ヒラスズキとワラのアクアパッツァは熱々で。静岡和牛のもも肉の石焼きは、伊豆本わさびと塩で。自家製スパイス味噌も合う。マッシュポテトと野菜のグリルと一緒にいただきます。自家製デザートは抹茶プリンタルト。



静かな
ベッドルーム
でつい熟睡

自宅から1時間もかからない場所なのに、まるで海外リゾートに来たみたいなこんな宿があるなんてビックリしました。海の景色がすごくて、ただただ眺めているだけで、あっという間に時間が過ぎてしまいます。ここなら、近いうち忙しいダンナさんも一緒に来られそうです。広いお部屋を友達や家族とシェアするのも楽しいかも。温泉宿というよりも、別荘のように利用したい素敵な場所でした。

行ったひと
荒井依里さん



三軒茶屋にオープンしたキッチンのお店をアロデュース。さらなるヘルシーで美味しい料理を探索中です。

お宿のアロ 石井の視点
早起きして海から昇る日の出を伊豆の東海岸は海からのご実光がやっぱり自慢。日の出の時刻の少し前に起きて、海から太陽が見るのを待ちます。この日は絶好の日の出日和。とても素敵な気持ちでエネルギーをチャージできました。



朝日を浴びて
温泉で
リラックス



蒸籠スープの
パターと
和朝食



今度はご家族で
遊びに
きてください

二人のシェフがコラボするノンジャンルの料理が美味しくて楽しい。家の近くにこんなレストランがあったら通っちゃうかもという、ワインも進む料理です。朝は洋食と和食を選ぶのですが、オリエントタル菜園の名前に魅かれて選択。シンガポールの朝の定番・肉骨茶(バクテー)はなつめ、クワの実、豚スベアリブを長時間煮込んで作ります。干物のコンフィサラダやフルーツもたっぷりいただいてヘルシーな朝ごはんでした。

せっかくなので、絶景露天風呂が楽しめるオーシャンビュー・テラスバス・ラグジュアリー・スイートへ。ここは2ベッドルームで温泉もバスルームも2つ。広いリビングの窓を全開放すると、豪華客船のデッキにいるみたい。コンドミニアムのように滞在もできるの、キッチンやランドリー、電子レンジもすべて完備。温泉に入って湯あがりバスロープでのんびり海を眺めてすごせば、心のもやもやがスッと消えいきます。



パーティが
できそうな
リビング



バスロープで
すごせて
リラックス

お宿のアロ 石井の視点
部屋のデッキから熱海城が見える
御ヶ浦に面した断崖に建つ宿からは、左に熱海城が見えて、「あ、ここは熱海だった」と思い出す。初島と伊豆大島も見える美しいロケーションです。



海が一望の
ダイニングで
ディナー

品川駅から
40分で
熱海に到着



なんて
素敵な
エントランス



好きな
飲み物を
どうぞ

お宿のアロ 石井の視点
ウエルカムは好きな飲み物を
熱海の地ビール、伊豆のニューサマーオレレンジューズ、スパークリングワインやコーヒーなど、チェックイン時の1杯は好きなものが注文できる。



この階段の
開放感も
印象的です

熱海の町を抜けて、海辺の道を走っていくと、どんどん断崖のワイルドな風景になってきます。伊豆半島は日本屈指のジオパーク。火山島がいくつもぶつちあってできあがった半島の地形はダイナミックで迫力があります。そんな錦ヶ浦を見下ろす場所に新しい宿ができました。伊豆半島のようにリラックスして自由にすごすことを大切にしたい宿なので、チェックインしたら、声をかけるまで放っておいてくれる感じが心地いい。

美肌の湯に浸かり、内からキレイになる食をいただき、のんびり癒される1泊2日のすべて